

100年後も地域の誇りとなる緑地を考える

令和8年(2026年)8月発行

発行者

世田谷区
みどり33推進担当部
公園整備利活用推進課

(仮称)北烏山七丁目緑地

ワークショップ参加者募集

区では、令和8年5月に(仮称)北烏山七丁目緑地事業の基本計画を策定しました。令和11年度以降の一部開園に向けて、これから「基本設計」の検討を進めていきます。緑地のつくり方や過ごし方、管理運営のあり方などを、区民の皆さん、緑地や建築などの専門家、区が一緒になって考えていきます。地域で育てる緑地づくりに、ぜひご参加ください!

キタカラの森について
みんなで考えよう!

緑地事業の
詳細は
こちらから



©世田谷区
烏山地域キャラクター「からびん」

第1回ワークショップ

過去と未来をつなぐ年表をつくろう!
~これからの緑地づくりのロードマップを描こう~

日時 2026年 9/26 SAT. 13:30 - 16:00

場所 烏山北小学校
ランチルーム
世田谷区北烏山6-3-1

申込 先着 40名

※ワークショップは連続した企画としていきますので、続けての参加をお待ちしています。もちろん各回の参加も可能です。

お子さん連れの方もぜひご参加ください

ひととき
保育
(託児)



専門スタッフによるお子様のお預かりも可能です。対象は、生後5か月以上の未就学児です。希望される方は、9/11(金)までにお申し出ください。(先着5名、無料)

..... お申込みはこちらから

申込み〆切:9月17日(木)

※参加にあたり配慮が必要な方はお申込みの際にご相談ください。



さまざまなプログラムを通じて
緑地づくりや活動のイメージを
具体化します

活かす!

利活用プロジェクト



考える!

ワークショップ

育む!

森づくりプロジェクト



北烏山
七丁目緑地

オープンフォレスト
(緑地開放)

楽しむ!



詳しくは
裏面へ

音声コード(Uni-Voice)



区民参加の緑地づくりについて

今年度から始まる「基本設計」は、区民の皆さんの想いやアイデアを具体的な形にしていく大切なステップです。「100年後も地域の誇りとなる緑地」を目指し、整備後の管理・運営も見据えながら取り組みます。ぜひ、皆さんの緑地で「やってみたいこと」や「こんな過ごし方がしたい」を聞かせてください。緑地の設計や建築をはじめ、植栽や生き物、区民活動の専門家が一緒に緑地づくりを進めます。

私たち専門家が一緒に考えます！



ランドスケープアーキテクト
平賀達也
(熊ランドスケープ・プラス代表)



ソーシャルアーキテクト
藤村龍至
(RFA代表)

緑地づくりプログラムのスケジュール

緑地づくりを考える！ 設計 ワークショップ

緑地の将来像を考え、専門家と一緒に具現化していきます



- 9/26(土) 第1回 過去と未来をつなぐ年表をつくろう！
- 11/7(土) 第2回 生きものと人の居場所づくりを考えよう！
- 1/30(土) 第3回 循環の視点から緑地と建築を考えよう！
- 4/24(土) 第4回 基本設計(案)をとりまとめよう！
- 6/12(土) 第5回 基本設計(案)の確認・開園後をイメージしよう！

緑地を楽しむ！ オープンフォレスト (緑地開放)



- 10/2(金) 3(土)
- 12/4(金) 5(土)
- 1/16(土)
- 3/27(土)

緑地の自由な散策や自然観察、自然あそびなど、どなたでも気軽に参加できます。さらに、各プロジェクトの参加・実践の場として、新たな緑地の魅力や楽しみ方を広げていきます。

緑地を活かす！ 利活用 プロジェクト



- 10/2(金) 3(土)
- 12/4(金) 5(土)
- 1/16(土)
- 3/27(土)

緑地の魅力を活かし、樹林地や広場で、地域の皆さんが楽しみながら交流できる取り組みを行います。

緑地を育む！ 森づくり プロジェクト



緑地の将来を考え、森を育てていくメンバーを募集します

- 10/2(金) 3(土)
- 12/4(金) 5(土)
- 1/16(土)
- 3/27(土)

区民や専門家と、調査や手入れなどのフィールドワークを行い、将来よりよい樹林地になるよう計画を立て、再生に取り組みます。

各プログラムの詳細は、(仮称)北烏山七丁目緑地づくりニュース第12号(9/26発行予定)でご案内いたします。

お問い合わせ

世田谷区みどり33推進担当部
公園整備利活用推進課公園整備利活用推進担当
TEL:03-6432-7911 FAX:03-6432-7989

受託事業者 URLK・L・RFA・ななつのご特定委託共同企業体

区HP



最新情報はこちら

緑地ポータルサイト



X



facebook



Instagram

